

令和2年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第11回)

分析日: 令和2年12月16日

漁場名		採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)	
			今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回
				12月9日		12月9日		12月9日		12月9日
桑名	木曾岬	8:40	15.7	16.7	25.2	24.4	224	273	28	31
	伊曾島(新田)	7:00	15.1	15.1	25.2	21.4	168	218	23	29
	城南	10:20	15.6	16.1	25.2	23.7	136	157	25	27
鈴鹿	下箕田	—	—	15.1	—	24.4	—	44	—	11
	浜田	9:00	13.5	15.0	26.0	24.4	104	99	28	45
	白子	8:30	12.9	14.7	25.2	25.2	35	53	14	24
津市		7:00	12.1	14.1	25.2	25.2	29	15	12	13
松阪	東黒部	7:30	13.9	—	25.2	25.2	33	40	12	12
伊勢湾	大淀	8:30	—	—	25.2	25.2	37	77	13	18
	今一色(台場)	—	11.5	13.8	25.2	25.2	54	42	16	13
	今一色(八幡)	—	—	13.8	—	25.2	—	59	—	15
鳥羽磯部	桃取町	—	—	15.1	—	25.2	—	44	—	13
	大答志	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	答志上手	8:00	15.6	15.7	26.0	25.2	62	44	14	13
	菅島(表)	—	—	15.5	—	26.0	—	102	—	14
	菅島(裏)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	安楽島	3:00	15.7	16.7	26.0	26.0	37	46	10	11

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温は、平年より低めで推移しています。比重は、平年より高めで推移しています。潮位は、潮位図に比べて+4cm~+32cmで推移しています。今後の動向に注意してください。				
桑名	栄養塩量は、十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、浜田で十分量です。白子で少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、少なくなっています。				
南勢	栄養塩量は、少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、答志上手でやや少なくなっています。安楽島で少なくなっています。				

★栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

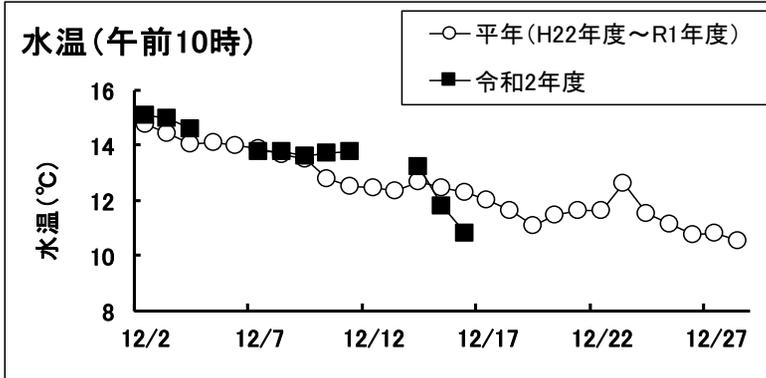
上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

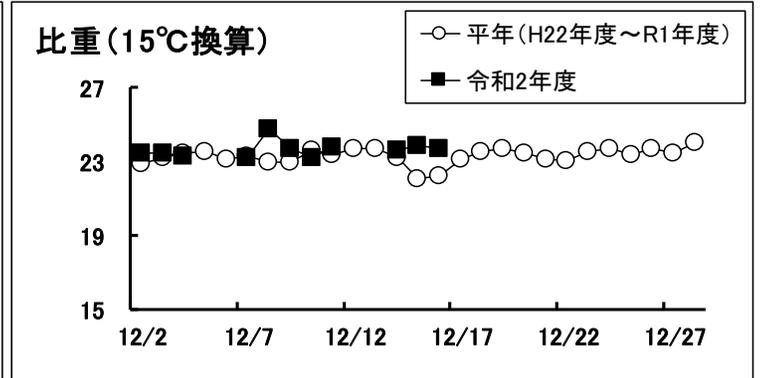


令和2年度 黒のり漁場調査(第11回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁場名	発生密度(cells/mL)
12月13日	木曾岬	55
12月14日	伊曾島(新田)	425
12月13日	城南	40
—	下箕田	—
12月15日	鈴鹿市 浜田	60
12月15日	白子	10
12月15日	津市	50
12月15日	松阪 東黒部	200

採水日	漁場名	発生密度(cells/mL)
12月14日	大淀	115
12月15日	今一色(台場)	100
—	今一色(八幡)	—
—	桃取	—
—	大答志	—
12月15日	答志上手	50
—	菅島 表	—
—	裏	—
12月13日	安楽島	90

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。